フォレストニュース

植林が地球を救う ^{平成30年(2018)9月15日}

No. 129 発行 高津啓洋

奉出隊パラグアイでの植樹活動



環境保全を中心とした、パラグ

アイ植樹奉仕隊は、8月25日から9月14日まで北部地域のトロ



パンパ村(3年前に学校修復支援)をはじめ、レダ及びレダ

から最も近いインディヘナ村のエスペランサ村を訪問し、子供たちとの交流も持ちました。





NPO 地球の緑を守る全 2018年8月25日 - 0月14日 全 パラファイ領 パンタナール地域

トロパンパ村では、村と学校の 要望で、滑り台やブランコ等の遊 具も提供し、また公園の周辺整備 をしました。初めの写真はその遊 具と一緒に記念写真を撮りました。 小さな公園が学校の一角に完成し、 子供たちの笑顔が絶えません。

後半では、世界遺産となっている、南部のイグアスの滝エコツアーにのぞみました。雄大なスケールで滝のしぶきに迎えられ、感動のひと時を過ごしました。奉仕隊はすべてを終えて14日に帰国予定です。

湘南エコツアー



きました。八剱 (やつるぎ) 神社 を中心に散策をしました。写真は 平塚市の中でも立派なタブノキの 前で記念撮影をしました。

この日は天候にも恵まれ、次回が楽しみなフォレスト・エコツアーとなりました。当会の湘南支部のメンバーが一緒になって暑い夏の中でもさわやかな一日を過ごしました。

(奥平里美支部長談)

1Dayセミナー

12月1日(土)、「パンタナール1 Dayセミナー」が南北米福地開発協会と 共催で開催されます。

場所:国立オリンピック青少年総合セン

ター・センター棟401号室

時間:午前10時受付~夕方5時まで

高津啓洋理事長の「レダと日本の 植樹活動」の講座があります。

[お知らせ] パンタナールセミナー・12月1日に予定されています。参加希望の方はご連絡ください。